

【様式3】

③食育の日の取組

提出都道府県名 政令指定都市名	埼玉県
取組市町村名 取組団体・企業名	富士見市（健康増進センター）
取組の名称	食育推進事業『野菜栽培講座～“学ぶ・育てる・食べる”種からの野菜づくり～』の実施
実施時期	6月19日（日） 午前10時～正午
取組内容	<p>【目的】 食育の中で、食べ物を栽培する工程を学び、自身で作成した野菜を実際に食べる経験を通して食べ物の大切さを伝える。また富士見市は野菜摂取量が少ないので、野菜を栽培することにより野菜摂取増加に繋がり、バランスのよい食事を考えるきっかけとする。</p> <p>【対象者・参加者数】 市内在住の年長児から小学生 親子4組（うち、大人6名、子ども7名）</p> <p>【内容】 （一社）全国農協観光協会 日本農業検定事務局を講師に招き実施しました。また周知については、市報、市ホームページ、ポスター、ちらし、市公式 SNS にて行いました。 実施内容としては、豆苗の育て方の講話、ペットボトルと牛乳パックで小さな栽培キットを作成し土を入れて豆苗の種をまく体験、県や市の農業や野菜についての講話、野菜クイズなどを行いました。野菜クイズに参加した子どもには自分の顔写真の入った『のうけん kids 博士認定証』（オリジナルカード）が授与されます。 対象は年長児から小学生であったので、栽培キットの作成は親子で協力しながら小さな子どもでも作成できるものであり、また講話やクイズも子どもに理解できるような内容で実施しました。 また当日は食育月間の食育の日(6月19日)ということで、事業内に「食育月間」と「食育の日」の周知や旗を立てるなど、啓発に努めました。</p>

